

東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会（第28回部会）会議録概要

日時：令和2年9月10日（木）午後7時～午後8時30分
場所：東淀川区役所出張所3階多目的室

【議事】

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 議題
(1) 令和2年度構想部会の進め方について
(2) アクションプランの作成に向けて
(3) ワークショップ等開催報告及び意見交換
- 4 情報提供
・ 阪急淡路駅前駐輪場の閉鎖について
- 5 閉会

《配付資料》

- ・ 議事次第
- ・ 構想部会座席表
- ・ ワークシート
- ・ 阪急淡路駅前駐輪場の閉鎖について

1. 開会

2. 部会長あいさつ

3. 議題

(1) 令和2年度構想部会の進め方について

(部会長)

- ・ 今年度の進め方として3つのことを考えている。
- ・ 1つ目は、東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想を基に地域のアクションプランを作成するために、継続して情報交換、情報共有を積極的に行うべきだと考えている。
- ・ 来年度の東淀川区全体の保健福祉計画の見直しと区全域のまちづくりビジョンの改定に向け、各地域のアクションプランを区のビジョンに反映できるよう、東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想を基にブラッシュアップしたい。そこで、各地域のつぶやきなどを拾っていかうと考えている。
- ・ 2つ目は、住民発のまちづくりをしていきたいと考えているが、新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域検討協議会の検討や阪急連続立体交差化事業などの大きな計画も見据えてもらいたいと考えている。
- ・ 3つ目は、コロナ禍の情勢を考慮した上で地域のアクションプランを検討してほしい。情勢の変化に対応しきれない課題もあると思う。また、今までと同様の支援ができなくなるということも考えられる。本日のワーキングを通して、東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想の実現に近づけたいと考えている。

(2) アクションプランの作成に向けて

(事務局)

- ・ 地域のアクションプランの作成を進めていくためのワーキングを行いたいと考えている。進行は日本イン

シークにお願いする。

(日本インシーク)

- ・ワークシートの説明を行い、地域課題についてのワーキングを行った。
- ・コミュニケーションの場が減っているなど、頂いた意見を基にワークシートのバージョンアップを行う。

(3) ワークショップ等開催報告及び意見交換

・意見交換内容要旨

- ・子どもたちの第3の居場所づくりについて、学校施設などを拠点とした地域活動で子どもたちの居場所を確保していることを再確認した。
- ・コロナ禍における高齢者を対象とした会食型の食事提供について、弁当などを配布する方法へ切り替えている地域があることを確認した。活動は行えているが高齢者の方の様子からコミュニケーションの場が減っていることが新たな問題に思える。
- ・他の行事でもこれまでとは違う対応をしていることや不急であるものについては実施しにくいということを確認した。

・久教授のアドバイス要旨

- ・ワーキングで、コロナ禍の中での地域の取り組み活動についての情報交換ができて良かったと思う。
- ・コロナ禍の中で誰が責任をとるかの話をすると何もできなくなってしまうため、責任は各個人が負うことにしないと活動が進んでいかないと思う。
- ・大学の1年生は学校に来られない状況が続いている。対策として、7月に交流を深める場を1年生に対し自己責任を承知の上で募ったところ、1年生全体の6割程度の参加者が集まった。
- ・ある地域でのサロン活動は、長時間利用したい方も、30分の参加をした後に一度30分席を外してもらい工夫をしていて、今後のいきいきサロンの運営の参考にできると思う。
- ・摂津市の地域活動をしている方々からネットワークを通じて情報交換ができる掲示板などがあつたら良いという意見があつた。
- ・ある市のまちづくり計画の見直しについては、校区ごとに、議論内容に温度差があり、住民同士で話し合いができた校区もあれば、役員だけで話し合った校区もあつた。また、計画策定のガイドラインが公開されているので、地域のアクションプランづくりの参考にできると思う。
- ・東淀川区が特別区に指定された場合の懸念する点として、都市計画の権限が区から府に変わるため、管轄する行政が遠い存在になってしまうことがあげられる。そのため、特別区になった際には、それに対応した仕組みを考える必要がある。
- ・国勢調査員の募集を困っている地域は若い世代に声をかけるのも1つの方法である。地域活動に参加する若い世代も手当てを求めている。お金が貰える国勢調査から仕事として地域に関わることで地域に興味を持ってもらい、そこから他の地域活動に参加してもらおうという流れで、若い世代の発見にも繋がる可能性がある。

4. 情報提供

・ 阪急淡路駅前駐輪場の閉鎖について

(事務局)

- ・ 阪急淡路駅前に隣接するスーパーマーケットのアカシア前駐輪場が、阪急連立工事の進捗により 10 月 4 日午後 9 時をもって閉鎖する。閉鎖に伴う代替駐輪場はないため、周辺の駐輪場の利用か徒歩での移動をお願いします。

5. 閉会

- ・ 次回の部会は 11 月 12 日午後 7 時から出張所 3 階多目的室で開催予定。

以上